

平成26年度 事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日乃至平成 27 年 3 月 31 日
一般財団法人 前川報恩会

目 次

I. 法人の状況に関する重要な事項.....	3
1. 法人の概要	3
(1). 設立年月日	3
(2). 定款に定める目的（定款第3条全文抜粋）.....	3
(3). 定款に定める事業内容（定款第4条全文抜粋）.....	3
(4). 所管官庁に関する事項	3
(5). 会員の状況	3
(6). 主たる事務所・支部の状況	3
(8). 職員に関する事項.....	4
(9). 認可等に関する事項.....	4
2. 事業の状況	5
(1) 事業の実施状況	5
① 学術及び科学技術の振興を目的とする助成（定款第4条第1項第1号）	5
② 地域社会の健全な発展を目的とする助成（定款第4条第1項第2号）	5
③ 障がい者の支援を目的とする助成（定款第4条第1項第3号）	5
(2). 重要な契約に関する事項.....	5
(3). 役員会等に関する事項	6
①理事会	6
②評議員会	7
(4). 正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移	7
3. 法人の課題	7
4. 株式保有している場合の概要	8
5. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実	8
II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要 ...	9
III. 附属明細書	10
(添付資料1) 平成26年度 学術研究助成 助成先一覧	11
(添付資料2) 平成26年度 地域振興助成 助成先一覧	13
(添付資料3) 平成26年度 福祉助成 助成先一覧	14

I. 法人の状況に関する重要な事項

1. 法人の概要

(1). 設立年月日

昭和 42 年 12 月 22 日 (平成 24 年 10 月 1 日 一般財団法人に移行)

(2). 定款に定める目的 (定款第 3 条全文抜粋)

この法人は、学術の振興、科学技術の発展、地域の活性化、福祉の向上等に資する助成について、我が国独特の文化・伝統・風土を重んじつつ、時代の要請にも適った方法によりこれを行い、もって民族の永遠につながる発展を期し、より良い人類社会の実現に寄与することを目的とする。

(3). 定款に定める事業内容 (定款第 4 条全文抜粋)

この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 学術及び科学技術の振興を目的とする助成
- 2 地域社会の健全な発展を目的とする助成
- 3 障がい者の支援を目的とする助成
- 4 その他本財団の目的を達成するために必要な事業

(4). 所管官庁に関する事項

内閣府 公益認定等委員会

(5). 会員の状況

該当なし

(6). 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所 : 東京都江東区牡丹三丁目 14 番 15 号
上記以外の事務所・支部はなし

(7). 役員等に関する事項

平成 27 年 3 月 31 日現在

職名	常勤/ 非常勤	氏名	就任年月日	職務	職業
理事長	常勤	宮野 忠夫	H25. 6. 27 (H25. 6. 25 理事就任)	—	株式会社前川製作所 非常勤顧問
理事	非常勤	葉山 莞児	H25. 6. 25	—	大成建設株式会社 特別顧問
理事	非常勤	小林 英夫	H25. 6. 25	—	株式会社アルビオン 代表取締役会長
理事	非常勤	松下 敏治	H25. 6. 25	—	東京スレート株式会社 代表取締役会長
理事	非常勤	寺田 壯	H25. 6. 25	—	イワタ企画株式会社 顧問
理事	非常勤	佐藤 祐司	H25. 6. 25	—	羽後設備株式会社 代表取締役会長
監事	非常勤	須田 徹	H25. 6. 25	—	公認会計士・税理士
監事	非常勤	茂田井 純一	H25. 6. 25	—	公認会計士・税理士

職名	常勤/ 非常勤	氏名	就任年月日	職務	職業
評議員	非常勤	笠原 敬介	H25.6.20	—	技術士
評議員	非常勤	中 章	H25.6.20	—	株式会社前川製作所 非常勤顧問
評議員	非常勤	本間 謙伍	H25.6.20	—	ニッコーレン株式会社 代表取締役会長
評議員	非常勤	鶴飼 信一	H25.6.20	—	早稲田大学商学部 教授
評議員	非常勤	清水 康之	H25.6.20	—	特定非営利活動法人 福祉総合評価機構 理事長
評議員	非常勤	丁 宗鐵	H25.6.20	—	日本薬科大学 学長 薬学部 教授 学長

(8). 職員に関する事項

平成 27 年 3 月 31 日現在

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	2名	+0名	29歳 11ヶ月	3年 6ヶ月
女子	0名	-2名	歳 ヶ月	年 ヶ月
合計または平均	2名	-2名	29歳 11ヶ月	3年 6ヶ月

(9). 認可等に関する事項

連絡年月日	事項	履行状況
平成 26 年 6 月 22 日	公益目的支出計画実施報告書等の提出	平成 26 年 10 月 17 日 補正・修正提出 同 日 処分・完了

2. 事業の状況

(1) 事業の実施状況

① 学術及び科学技術の振興を目的とする助成（定款第4条第1項第1号）

平成26年度は、地球環境の保全、医療の発展及び食料・エネルギー・物資等の安定供給等に資する研究分野のうち、「環境・熱エネルギー」というテーマを設定し、これに結びつく研究を助成対象とした。平成26年10月1日から10月31日にかけて当財団のホームページ上にて学術研究助成の自己推薦を募ったところ、全体で32件の申請があり、平成26年11月11日に学術研究助成調査委員山本良一氏と協議を行い、この中より26名に絞り込んだ。この調査結果について推薦委員河合素直氏へ諮問し、平成26年11月18日付で26名中24名に対して推薦を受けた。平成26年度第4回理事会（平成26年12月15日）において、総計24名に対する総額1,194万円の助成を決定し、これを実行した。（詳細はpp.11-12添付資料1を参照のこと。）

② 地域社会の健全な発展を目的とする助成（定款第4条第1項第2号）

平成26年度も、天然資源及び文化的資産を保全・活用し、地域の発展に寄与する事業に対して助成金の交付を行った。平成26年10月1日から10月31日にかけて当財団のホームページ上にて地域振興助成の自己推薦を募ったところ、全体で32件の申請があり、平成26年11月11日に地域振興助成調査委員勝田正文氏と協議を行い、この中より17件に絞り込んだ。この調査結果について推薦委員古在豊樹氏へ諮問し、平成26年11月19日付で17団体中8団体に対する推薦を受けた。平成26年度第4回理事会（平成26年12月15日）において、総計8団体に対する総額396万円の助成を決定し、その後1団体からの辞退を受けて総計7団体に対する総額350万円の助成を実行した。（詳細はp.13添付資料2を参照のこと。）

③ 障がい者の支援を目的とする助成（定款第4条第1項第3号）

平成26年度も、社会福祉の発展向上のため1)心身に障害のある方々、及び2)それらを援護する施設（団体）を対象とした助成を行った。

平成26年10月1日から10月31日にかけて当財団のホームページ上にて一般公募を行った結果、43団体及び1名から申請があり、平成26年11月18日及び同年12月1日開催の選考委員会による選考を経て平成26年度第4回理事会（平成26年12月15日）において、総計18団体に対する総額391万9,920円の助成を決定し、これを実行した。（詳細はpp.14-15添付資料3を参照のこと。）

(2) 重要な契約に関する事項

該当なし

(3). 役員会等に関する事項

①理事会

・平成26年度第1回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成26年5月29日	1. 平成25年度事業報告の件 2. 平成25年度決算の件 3. 平成25年度公益目的支出計画実施報告の件 4. 評議員会開催の件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

・平成26年度第2回理事会

決議があったとみなされた日	議 事 事 項	会議の結果
平成26年6月13日	1. 平成25年度事業報告の件 2. 平成25年度決算の件	理事全員の同意 及び監事の異議 無し

・平成26年度第3回理事会

決議があったとみなされた日	議 事 事 項	会議の結果
平成26年10月31日	1. 福祉助成選考委員選定の件	理事全員の同意 及び監事の異議 無し

・平成26年度第4回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成26年12月15日	1. 平成26年度助成先決定の件 2. 平成27年度以降の助成事業に関する件	全会一致で承認 継続審議

・平成26年度第5回理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成27年3月16日	1. 平成27年度事業計画の件 2. 平成27年度収支予算の件 3. 平成27年度資産運用方針の件 4. 内部統制システムの整備に関する基本方針の件 5. 評議員会開催の件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

②評議員会

・平成26年度第1回評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成26年6月20日	1. 平成25年度事業報告の件 2. 平成25年度決算の件 3. 平成25年度公益目的支出計画実施報告の件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

・平成26年度第2回評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成27年3月23日	1. 平成27年度事業計画の件 2. 平成27年度収支予算の件 3. 平成27年度資産運用方針の件 4. 内部統制システムの整備に関する基本方針の件	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認

(4) 正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位：円

事業年度	H24年3月期	H24年9月期	H25年3月期	H26年3月期	H27年3月期
期首正味財産残高	3,763,072,457	3,693,493,469	3,682,619,675	3,667,347,518	3,660,599,055
当期経常収益合計	8,137,630	1,790,800	19,126,930	45,119,366	44,569,060
当期経常費用合計	77,716,618	12,664,594	34,399,087	51,815,829	47,110,141
評価損益等計	0	0	0	△52,000	106,970,063
当期経常増減額	△69,578,988	△10,873,794	△15,272,157	△6,748,463	104,428,982
期末正味財産残高	3,693,493,469	3,682,619,675	3,667,347,518	3,660,599,055	3,765,028,037
資産合計	3,694,787,444	3,684,077,847	3,668,614,493	3,661,324,606	3,766,461,557
負債合計	1,293,975	1,458,172	1,266,975	725,551	1,433,520
正味財産	3,693,493,469	3,682,619,675	3,667,347,518	3,660,599,055	3,765,028,037

3. 法人の課題

平成24年10月に一般財団法人へ移行した後、社会的諸課題の解決に対して万遍なく取り組むため、助成すべき対象を広く設定して事業に取り組んできた。3年が経過し一財団として社会に貢献できた範囲を鑑みると、これまでの万遍ない助成活動よりも、目的に対して直接的な特色を持った助成活動を志すべきではとの反省が挙げられた。今後、この点に関して財団内での議論を活発化させ、改善に向けて邁進していく所存である。また、3助成事業全体を通してどのようにして社会に貢献するのかという財団としての目的を明確にする必要がある。

4. 株式保有している場合の概要

平成 27 年 3 月末における当財団の株式保有状況は次のとおりである。

①企業名	株式会社前川
②事務所の所在地	東京都江東区牡丹三丁目 14 番 15 号
③資本金等	160, 100, 000 円
④事業内容	不動産賃貸業
⑤役員の数 代表者の氏名	6 名（監査役を含む） 田中 嘉郎（平成 21 年 2 月 20 日就任）
⑥従業員の数	4 名（非常勤勤務者・臨時雇用者を含まない）
⑦当財団の保有する株式の数 発行済株式総数に占める割合	1, 459, 200 株 43. 9%
⑧保有する理由	寄付による取得分につき、配当収入を運営資金の原資とすることを目的とし、継続して保有している。
⑨株式の入手日	昭和 43 年 12 月 16 日分離 昭和 43 年寄付による取得 1, 272, 000 株 平成 19 年 1 月 1 日合併 平成 19 年(株)高原社との合併により交付 187, 200 株
⑩当財団との関係	人事——特になし 資金——特になし 取引——特になし

①企業名	志村産業株式会社
②事務所の所在地	東京都板橋区坂下一丁目 2 番 10 号
③資本金等	34, 000, 000 円
④事業内容	不動産賃貸・管理 木材輸入・販売
⑤役員の数 代表者の氏名	9 名（監査役を含む） 代表取締役社長 香取洋一
⑥従業員の数	8 名
⑦当財団の保有する株式の数 発行済株式総数に占める割合	33, 500 株 9. 3%
⑧保有する理由	寄付による取得分につき、配当収入を運営資金の原資とすることを目的とし、継続して保有している。
⑨株式の入手日	平成 11 年 2 月 26 日寄付による取得 33, 500 株
⑩当財団との関係	人事——特になし 資金——特になし 取引——特になし

5. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成 18 年 6 月 2 日法律第 48 号）第 90 条第 4 項第 5 号並びに同施行規則（平成 19 年 4 月 20 日法務省令第 28 号）第 14 条第 1 項第 1 号から第 8 号までに基づき、平成 26 年度第 5 回理事会（平成 27 年 3 月 16 日開催）において、以下のとおりに内部統制システムの整備に関する基本方針を策定した。

(1). 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制（法人法 90 条 4 項 5 号）

- ・理事は、重大な法令違反、定款違反その他コンプライアンスに関する重要な事実を発見した場合には、直ちに理事会及び監事に報告する。
- ・監事は、理事の業務執行状況をチェックし、法令若しくは定款違反のおそれ又は著しく不当な事案等が生ずるおそれがあると認められたときは、直ちに代表理事に対し法令・定款及び社会規範等の遵守に向けた助言又は是正勧告をすると共に、その事実を理事会及び評議員会へ報告する。

(2). 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制（法人法施行規則 14 条 1 項 1 号）

- ・理事の職務の執行に係る重要書類（理事会議事録等の法定文書の他、重要な職務執行にかかる文書）については、「経理規程」及び「事務処理規程」その他当財団の内部規程の定めに従い、適時適切に保存及び管理し、役員等による閲覧及び謄写ができる状態にして管理する。

(3). 損失の危険の管理に関する規程その他の体制（法人法施行規則 14 条 1 項 2 号）

- ・「資産運用規程」を遵守し、当財団の資産運用を行う。
また、四半期に一度開催する資産運用委員会にて、監事同席の下、資産運用状況の確認を行う。
- ・「プライバシーポリシー（個人情報保護に関する基本方針）」、「個人情報保護規程」を遵守し、当財団の事業を運営する。また、プライバシーポリシーについては、当財団ホームページ内にて掲載し、個人情報の適正な取り扱いに関する法令その他の規範を遵守することを具体的に宣言し、これを遵守する。

(4). 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制（法人法施行規則 14 条 1 項 3 号）

- ・定款及び理事会運営規則を遵守し、それに従った理事会運営を行う。
- ・各事業年度の始まりまでに事業計画及び収支予算を定め、限られた資源を効果的に活用する。
- ・理事会の決定に基づく業務執行が効率的に行われるよう、事務局において職務分掌等を定め、これらの規程等に従い、適正な意思決定に基づく業務執行を円滑に進められるよう努める。

(5). 使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制（法人法施行規則 14 条 1 項 4 号）

- ・理事は、職員の職務の執行において重大な法令違反、定款違反その他コンプライアンスに関する重要な事実を発見した場合には、直ちに理事会及び監事に報告する。
- ・監事は、当財団のコンプライアンスの態勢に問題があると認めるときは、代表理事及び理事会に意見を述べると共に、必要に応じて改善策の策定を求めることができる。

(6). 監事がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項（法人法施行規則 14 条 1 項 5 号）

- ・ 監事が求めた場合は、当財団の職員に監事の職務を補助させる。

(7). (6)の使用人の理事からの独立性に関する事項（法人法施行規則 14 条 1 項 6 号）

- ・ 監事とその職務を補助すべき職員の監査職務遂行の際の指揮命令権者は監事とし、理事等の執行部門からの独立性を確保する。

(8). 理事及び使用人が監事に報告をするための体制その他の監事への報告に関する体制（法人法施行規則 14 条 1 項 7 号）

- ・ 会計帳簿及び関係書類の提出を受ける他、監事は、必要に応じて理事及び職員に対して報告を求めることができる。また、監事より報告を求められた役職員は、遅滞なく必要とされる報告を適正に行う。

(9). その他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制（法人法施行規則 14 条 1 項 8 号）

- ・ 監事による監査の実効性を確保するため、必要に応じて、監事が役職員から具体的な業務状況を聴取できるように取り計らう。

Ⅲ. 附属明細書

- 事業報告の内容を補足する重要な事項
該当なし

以上

(添付資料1) 平成26年度 学術研究助成 助成先一覧

No.	所属団体名	テーマ	助成額
	役職 / 氏名		
1	佐世保工業高等専門学校	微粒子とプラズマプロセスを用いた安価な水素脆性防止用膜作製による水素エネルギー社会の実現	¥500,000
	教授 / 川崎 仁晴		
2	筑波大学生命環境系	カビ産生赤色色素の実用的な高効率連続生産システムの開発と DSSC への高度活用	¥500,000
	教授 / 青柳 秀紀		
3	量子ビームユニット	生体分子由来グリーンナノデバイスを用いる広帯域波長光電エネルギー変換	¥500,000
	主任研究員 / 中尾 秀信		
4	静岡大学工学研究科	粒子ジェット噴霧を用いた空調用熱交換器の新しい除霜方法の確立	¥500,000
	准教授 / 吹場 活佳		
5	日本大学理工学部精密機械工学科	高沸点作動流体の飽和蒸気圧と飽和密度の測定	¥500,000
	助教 / 田中 勝之		
6	いわき明星大学科学技術学部科学技術学科	低 GWP 混合冷媒 R 1234yf + R 1234ze (E) の熱物性計測	¥500,000
	教授 / 東 之弘		
7	広島大学大学院工学研究院	ヒートポンプを核とした未利用熱の面的利用手法に関する研究	¥500,000
	助教 / 金田一 清香		
8	東京農工大学工学府先端機械システム工学専攻	マイクロチャンネル内における気液二相流動様相に及ぼす物性と飽和温度の影響に関する研究	¥500,000
	特任助教 / 榎木 光治		
9	同志社大学理工学部エネルギー機械工学科	CO ₂ 超低温ヒートポンプの蒸発器の最適化問題とシステムパフォーマンスに及ぼす影響	¥500,000
	教授 / 山口 博司		
10	東京工業大学大学院理工学研究科	全有機高分子型熱電変換素子の開発	¥500,000
	准教授 / 道信 剛志		
11	大阪大学理学研究科	並列応答を利用した熱電能の巨大化	¥500,000
	助教 / 高見 剛		
12	三重大学大学院工学研究科	再生可能エネルギーを大規模、高出力、合理的に利用するスマートビルの最適設計	¥500,000
	准教授 / 西村 顕		
13	山形大学大学院理工学研究科	ナノフルイドを用いた温泉熱バイナリー発電プロセスの構築	¥500,000
	准教授 / 松田 圭悟		
14	信州大学工学部機械システム工学科	氷スラリーの流動状態における速度境界層・温度境界層の形成メカニズムの解明	¥500,000
	准教授 / 浅岡 龍徳		
15	佐賀大学工学系研究科	混合物吸着剤 / 混合冷媒による吸着式冷凍機の性能評価	¥500,000
	准教授 / 仮屋 圭史		
16	山形大学理学部物質生命化学科	熱電効果を有する金属錯体探索に関する研究	¥500,000
	准教授 / 金井塚勝彦		

17	山形大学大学院理工学研究科	豪雪地域における排雪場の冷熱利用可能性の検討	¥450,000
	助教／樋口 健志		
18	長岡工業高等専門学校	分子動力学法による酸性雨が海水のエネルギー循環に及ぼす影響の研究	¥500,000
	教授／松永 茂樹		
19	九州大学大学院工学研究院	微細流路内流沸騰熱伝達率の予測式の作成	¥490,000
	助教／宮田 一司		
20	木更津工業高等専門学校	直線式フリーザにおける冷却・噴流風循環系の解明と高効率化の研究	¥500,000
	校長／前野 一夫		
21	早稲田大学基幹理工学部機械科学・航空学科	温室及び鶏舎における空気調和機器の設計開発	¥500,000
	教授／齋藤 潔		
22	東京大学大学院新領域創成科学研究科	高集光倍率太陽光・熱同時利用システム用高効率冷却デバイスの開発	¥500,000
	准教授／覚 超鋺		
23	芝浦工業大学システム理工学部機械制御システム学科	小温度差熱を利用する蒸気サイクル発電システムの特性解析	¥500,000
	教授／君島 真仁		
24	金沢大学理工研究域機械工学系	着霜制御体を用いた翼型チューブ熱交換器による高性能ヒートポンプの開発	¥500,000
	助教／大西 元		
		合 計	¥11,940,000
		予 算	¥12,000,000

(添付資料2) 平成26年度 地域振興助成 助成先一覧

No.	実施対象都道府県	テーマ	助成額
	団体名 代表者		
1	神奈川県	早稲田大学・市民ボランティア・寺社の協働による新たな地域コミュニティの創出	¥500,000
	NPO 法人鎌倉てらこや		
	上江洲 慎		
2	千葉県、東京都	御宿町における日本メキシコ学生交流プログラム2015	¥500,000
	御宿町国際交流協会		
	土屋 武彌		
3	高知県	地キビを利用した「食」の観光化デザイン	¥500,000
	大豊シャクヤクの会		
	西村 正尚		
4	岡山県	訪問理美容で限界集落（生活不便利地）の高齢者を元気にする事業	¥500,000
	マールス福祉ネットワーク協議会		
	高見 登		
5	東京都	小名木川・水彩アートプロジェクト	¥500,000
	NPO 法人江東区の水辺に親しむ会		
	飯田 淑子		
6	宮城県	地域の未来を切り拓くための、宮古島とアチェの子ども国際交流	¥500,000
	NPO 法人地球対話ラボ		
	小川 直美		
7	北海道	ウイルス感染がニンニクに収量および機能性成分に及ぼす影響の解析	¥500,000
	増田研究室		
	増田 税		
		合計	¥3,500,000
		予算	¥2,000,000

(添付資料3) 平成26年度 福祉助成 助成先一覧

No.	都道府県	団体名・助成対象施設	希望物品	助成額
1	大阪府	NPO 法人じゅえる 生活介護事業所オランジュ	LED 照明器具	¥106,272
2	茨城県	社会福祉法人健誠会 障害者支援施設つくば総合福祉センター	輪投げセット、ホームシアターセット、卓上木琴、カラーボーリングセット、Wii リモコンプラスバラエティ	¥85,000
3	熊本県	社会福祉法人清香会 障がい者支援施設清香園及び多機能型事業所明日香	折りたたみテーブル8台 折りたたみイス18脚	¥299,592
4	三重県	NPO 法人暖家 さくら草	AED	¥235,980
5	宮城県	NPO 法人アクティブ アクティブ・デイ	エコクラフト紐40巻	¥200,000
6	石川県	NPO 法人七尾鹿島手をつなぐ育成会 ほうぷ子どもの家	洋式便器設備工事費の一部	¥300,000
7	大阪府	NPO 法人堺西自立支援センター はまでらジョブ	電動ドライバー8個	¥238,400
8	千葉県	NPO 法人しいの木会 シーモック	介護ベッドセーフティラウンドボード6点セット	¥266,700
9	大分県	NPO 法人ゆう 作業所ゆう	刺繍機能一体型ミシン	¥300,000
10	兵庫県	NPO 法人香里菜福祉会 障がい者支援事業所菜の花	台下冷蔵庫 台下冷蔵庫電源工事	¥223,400
11	長野県	NPO 法人どんぐり福祉会 就労継続支援 B 型どんぐりファーム	ネギローター 土揚げ爪4本、草刈機	¥271,480
12	東京都	NPO 法人あすみ会 放課後等デイサービスオンリーワン	防災タイルカーペット 280枚 防災カーテン4枚	¥99,684
13	福島県	NPO 法人つくしの里福祉会 就労継続支援 B 型事業所つくしの里	除雪機	¥300,000
14	福岡県	NPO 法人アントレ アントレ・アサーションセンター	収納棚、教材（図書・DVD・おもちゃ・籠・折り紙・絵具等）	¥230,000
15	茨城県	社会福祉法人ふたば会 筑波エコー学園	壁掛扇風機、電気配線及び取付工事、石油ファンヒーター	¥280,260

16	鹿児島県	NPO 法人 RyouikuCircle はなはな きりしま子ども発達支援センター (実樹・わかば・つぼみ)	室内用鉄棒、鉄棒用安全マ ット、バランサー、大独楽 等	¥260,172
17	香川県	NPO 法人らでいっしゅ福祉会 らでいっしゅ	平机 (2 台)	¥29,592
18	愛知県	NPO 法人幸せつむぎ 重症心身障がい児デイサービスゆ う	ガスファンヒーター、ガ ス・CO 警報機、加湿空気清 浄機	¥193,388
			合 計	¥3,919,920
			予 算	¥3,500,000